



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2019年1月号（564号）》

目 次

報 告

・常任司教委員会	1
・新福音化委員会	3
・典礼委員会	3
・学校教育委員会	4
・諸宗教部門	5
・難民移住移動者委員会	5
・カリタスジャパン	9
・部落差別人権委員会	11
・HIV/AIDS デスク	11
・中央協議会事務局（総務）	12

常任司教委員会

■11月定例常任司教委員会

日 時 2018年11月1日（木）10:00-14:30

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 委 員 7人

事務局 6人

報 告

1. 韓国ナジュのマリアについて

FABC 中央委員会を通して、かねてから韓国司教協議会が注意を喚起しているナジュのマリアに関する韓

国司教協議会の見解が届いた。アジア諸地域から司祭、信徒がナジュのマリアの巡礼を行うことに対しての懸念であるので、カトリック新聞や中央協議会ウェブサイトでその趣旨を伝え、日本国内にも周知を図る。

2. FABC 奉獻生活局と教育・信仰養成局主催の会合について

2018年9月24日ー28日にタイにおいて「アジアにおけるカトリック学校」をテーマに開催した FABC 奉獻生活局と教育・信仰養成局主催の会議に参加した学校教育委員会推薦の参加者から報告書が届き、その内容が紹介された。

3. 学校教育委員会内の宗教教育サポートプロジェクト立ち上げについて

学校教育委員会内に宗教教育サポートプロジェクトを立ち上げたことが、同委員会委員長の前田万葉枢機卿より報告された。報告を受けて、同プロジェクトは学校連合会が対応する内容であるため、企画内容を学校教育委員会から学校連合会に提案することを申し合わせた。

4. 教皇庁宣教授助事業について

2018年4月18日付で教皇庁宣教授助事業のナショナル・ディレクターに任命された門間直輝師より、同事業の報告が行われた。提案された日本事務局としての改善点については、今後の課題として検討していく。

5. 中央協議会口座の東日本大震災復興義援金残高について

2018年10月31日現在の中央協議会口座の東日本大震災関連・義援金残高報告が行われた。義援金総額は73,542,948円、支出合計は、65,684,860円、残高は7,858,088円となった。

審 議

1. 2018年度第2回臨時司教総会内容について

12月13日に開催予定の2018年度の第2回臨時司教総会の内容の確認を行った。議案の確定は12月の常任司教委員会で行う。

2. 2018年「司教のための社会問題研修会」の傍聴について

「今日の改憲問題について」をテーマとして12月14日に開催する「司教のための社会問題研修会」傍聴者については、社会司教委員会からの提案どおり、今回の研修会の企画にかかわっている日本カトリック正義と平和協議会の「改憲対策部会」メンバーと社会司教委員会の諸委員会・デスクの秘書、同委員会の顧問、同委員会の事務局とすることを承認した。

3. 「聖職者による子どもへの性虐待に対応するためのマニュアル」改定案について

本常任司教委員会で一部修正を加えた「聖職者による子どもへの性虐待に対応するためのマニュアル」改定案とその公表方法を承認した。

4. 2019年度定例司教総会中の「司教の集い」について

教皇庁教理省からの「カトリック教会の司教たちへの書簡 “Placuit Deo”ーキリスト教の救いのいくつかの側面について」に掲載されているキリスト教信仰の重要ポイントを司祭や信徒が理解できるよう、働きかけるようにとの要請を受け、6月の常任司教委員会において設置された、P.D. 検討特別委員会から提案された、2019年度定例司教総会中の「司教の集い」で上記内容を勉強するプログラムについて承認した。

5. 中央協議会が著作権を有するあかし書房の発行書籍への対応について

カトリック中央協議会が著作権を有する発行物を、あかし書房からカトリック中央協議会が引き継ぐことを承認した。

6. 中央協議会発行出版物の企画承認について

出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと出版企画書を承認した。

書籍名 教皇フランシスコ講話集5

内 容 教皇フランシスコ講話集のペトロ文庫による出版

7. ミャンマー司教協議会青少年部門からの援助依頼について

ミャンマー司教協議会の青少年部門から依頼された、ミャンマーの青年が2019年ワールドユースデーパナマ大会(WYD)に参加するための援助要請に対して、5,000ドルの寄付を行う。

新福音化委員会

■2018年度第2回会議

日 時 2018年11月1日(木) 14:10-15:45
場 所 日本カトリック会館 会議室6
出席者 5人

報 告

「世界家庭大会」参加報告

2018年8月21日-26日、アイルランドのダブリンで開催された第9回世界家庭大会に参加した白浜 満担当司教より同大会について報告された。

審 議

「福音宣教のための特別月間」に向けた取り組みについて

教皇ベネディクト十五世による使徒的書簡『マキシムム・イルド』の発布100周年を迎えることを記念し、2019年10月を「福音宣教のための特別月間」とすることが教皇フランシスコと教皇庁福音宣教省より発表された。これを受け、日本の教会として実施できる取り組みについて検討した。

典礼委員会

■『ゆるしの秘跡』儀式書改訂会議

日 時 2018年10月15日(月) 10:00-15:00
場 所 日本カトリック会館 会議室8
出席者 3人

審 議

『ゆるしの秘跡』儀式書の改訂に向けた準備作業として、付録にある「回心のためのことばの祭儀」を規範版に基づいて検討した。

■定例会議

日 時 2018年11月5日(月) 10:00-14:50
場 所 日本カトリック会館 会議室3
出席者 6人
欠席者 5人

報 告

1. 『司祭不在のときの主日の集会祭儀(試用版)』について
出版部より11月8日付で掲記儀式書が発行された。本体価格は1,500円(税抜)。試用期間は発行から3年間となっている。
2. 教皇庁典礼秘跡省からのラテン語典礼式文翻訳集中講座への司祭派遣要請について
教皇庁典礼秘跡省から要請のあった、2019年4月29日-7月19日に実施される掲記講座への派遣司祭として、10月4日の常任司教委員会に宮内 毅師(横浜教区)を推薦し、承認された。

審 議

1. 「ミサの式次第と第1～第4奉献文」改訂訳に対する教皇庁典礼秘跡省の「所見」への対応について
本年7月に教皇庁典礼秘跡省を訪問した白浜 満担当司教の報告を受けて、同省から送付された掲記「所見」への対応について意見交換を行った。今会合での意見と合意事項をもとに、来年2月に開催される定例司教総会に提案する準備を行う。
2. 司祭不在のときの主日の集会祭儀のための会衆用式次第について
前回会議で意見交換を行った掲記式次第について最終確認を行った。「教会の祈り」および「ことばの祭儀」の各形式のデータは、必要に応じてカトリック中央協議会ウェブサイトからダウンロードして印刷できる。
3. 「聖歌の認可と公表に関する指針（案）」について
前回会議に引き続き、聖歌全般についての認可の基準や方針、著作権などについて周知するための掲記指針について意見交換を行った。今会合での意見と合意事項をもとに修正し、司教総会に提出する準備を行う。
4. 葬儀ミサを行うことのできない典礼日について
掲記典礼日について、日本語版『葬儀』儀式書と「ローマ・ミサ典礼書の総則」とでは指示が異なっているため、どちらの指示に従うべきか検討した。今会合での意見と合意事項をもとに修正し、司教総会に提出する準備を行う。

次回定例会議 2019年1月21日（月）13：30－17：00 カトリック横浜司教館（神奈川・横浜市）

学校教育委員会

■第166回学校教育委員会

日 時 2018年10月4日（木）18：00－20：00
場 所 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院（東京・千代田区）
出席者 9人

報 告

1. 宗教教育サポートプロジェクト
①調査フォーム案の試用レポートを検討し、最終的な調査フォームを作成する。
②資料提供、事例ヒアリング調査の予定について
2. アジア司教協議会連盟(FABC)奉献生活局 教育・信仰養成局合同会議「アジアにおけるカトリック学校」
9月24日から28日にタイのパッタヤで開催され、日本から、岡本大二郎師、松村康平さん、渡邊真理子修道女の3人が出席した。常任司教委員会へ出席報告を準備中であることが報告された。
3. 学校連合会
広島県の福山暁の星小学校、女子中学・高等学校の豪雨被害に対して集まった義援金は、カトリック小中高連盟代表委員会で決定の上、送金を予定していることが報告された。

審 議

1. 第32回「校長・理事長・総長管区長の集い（集い）」について
・前回決定したイエズス会李 聖一師の基調講演依頼は、阿南秘書より行い、本人の承諾を得た。
・数年継続している祈りの体験を次回も継続することを決定し、講話と黙想指導を、委員長より小暮康久師（イエズス会）に依頼する。

- ・決定済みの基調講演、祈りの体験は1日目に実施する。次回、2日目を含むその他プログラムについて話し合い、「集い」全体について決定する。
2. 2019年度予算・中期事業計画
次年度予算と2019年から3年間の中期事業計画について宗教教育サポートプロジェクトを中心に確認した。

次回委員会 2018年11月1日(木) 17:00-19:00 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院

諸宗教部門

■2018年度第4回会議

日時 2018年10月31日(水) 18:00-20:20
場所 日本カトリック会館 会議室4
出席者 12人
欠席者 3人

報告

1. 諸宗教部門の位置づけおよび活動目的と諸宗教対話に関する各教区担当者の任命について
諸宗教部門の位置づけと活動目的、また司教協議会会長の高見三明大司教より提案された、諸宗教対話に関する担当者を各教区に任命する可能性について、前回会合(2018年7月4日)で検討してまとめた諸宗教部門の見解を9月の常任司教委員会に報告した。
2. 聖エジディオ共同体「世界宗教者平和の祈り」参加報告
2018年10月14日-17日、イタリアのボローニャで開催された、聖エジディオ共同体主催の「世界宗教者平和の祈り」について、分科会の通訳として参加した太田綾子委員より報告された。

審議

1. シンポジウム「SNSと宗教」の記録冊子発行について
9月22日に開催されたシンポジウム「SNSと宗教」の記録を発行するにあたり、具体的な検討を行った。例年どおり4千部の発行を予定している。
2. 2019年度活動計画について
2019年度も年4回の定例会議を開催する。また、例年開催しているシンポジウムや勉強会などのイベントについては、次回会合で具体的に検討する。

次回日程 第1回会議 2019年2月6日(水) 18:00-20:00 日本カトリック会館

難民移住移動者委員会

■2018年全国教区担当者会・ネットワーク合同会議

日時 2018年10月9日(火) 12:00-10日(水) 15:00
場所 日本カトリック会館 マレラホール
参加者 36人

報 告

難民移住移動者委員会の活動について

(1) アドボカシー（政策提言）および啓発プロジェクトの活動報告

- ① 入管収容所訪問・所長交渉
- ② 技能実習制度に関する取り組み
- ③ 人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）
- ④ 船員司牧（AOS）
- ⑤ 言語別司牧（司牧的、日本人共同体との関係）
中国人司牧、ブラジル人司牧、ラテンアメリカスペイン語圏司牧、フィリピン人司牧
- ⑥ ベトナム人司牧とベトナム教会との連携について
- ⑦ カリタスジャパンとの共同キャンペーン
排除 ZERO キャンペーンについて
- ⑧ 広報活動
「J-CaRM News」発行、ウェブサイト更新について

(2) 難民移住移動者委員会の中期計画ワークショップの報告

2019年－2022年の中期計画立案についての報告と各委員、管区、教区担当者に計画実行を要請した。

(3) 各教区の過去1年間の活動報告

ワークショップ

1. 『国籍を越えた神の国をめざして 改訂版』を活用した分かち合いの体験を行った。
分かち合いのテーマ ① 互いの違いから生じる摩擦や痛みについて
② 違いを超えた実りの体験について
2. 排除 ZERO キャンペーンの一環として行うアンケート調査についての項目を検討した。

管区別の話し合い

1. 2019年度管区としての目標、全国研修会、管区セミナーの計画について
2. 難民移住移動者委員会中期計画に関連して、各管区または教区の取り組みについて
3. 排除 ZERO キャンペーン推進および参加について

■2018年第2回ベトナム対応チーム会議

日 時 2018年10月15日（月）12:00－15:00

場 所 日本カトリック会館 会議室5

出席者 6人

審 議

1. 難民移住移動者委員会ウェブサイトのベトナム語ページの活用について
各ベトナム人共同体を通じて広報する。ベトナム移住移動者委員会とのリンクについての確認はロー師から確認する。
2. ベトナム人司牧者・修道会責任者研修会について
ベトナム人司牧者・修道会責任者研修会を開催する。合わせてベトナム人司牧者ネットワーク会議も開催する。期日は2019年3月14日－15日、場所は日本カトリック会館マレラホール。内容については今後検討。
3. ベトナム移住移動者委員会との連絡はロー師が担当する。ベトナム移住移動者委員会秘書（担当者）との連絡がつきにくいいため、代わりの連絡窓口担当司祭の任命を要請する。

■第3回船員司牧（AOS）コア会議

日 時 2018年10月26日（金）11：00－16：00

場 所 日本カトリック会館 会議室3

出席者 6人

欠席者 1人

審 議

1. 新任コア委員濱田壮久師（横浜教区）の紹介。
2. 難民移住移動者委員会中期計画ワークショップ報告と行動計画策定について
中期計画ワークショップの報告。これまでAOSとしてのビジョンが明確でなく、各教区での活動や理解度に大きな差異がある。AOSとしても活動計画を立案する必要がある。行動計画ワークショップを行い、3年間の活動計画を立案し、難民移住移動者委員会の中期計画アクションプランに組み込むことを決定した。
3. AOS紹介ビデオ制作報告
制作実行委員会から提出されたビデオに一部修正を加え、今後研修会要請のあった教区に研修会実施調整を行う。

■第10回事務局会議

日 時 2018年11月6日（火）10：00－12：00

場 所 日本カトリック会館 会議室3

出席者 8人

報 告

1. 船員司牧（AOS）コア会議
2. 教皇庁人間開発のための部署移住・移動者課東アジア・東南アジア地域コーディネーターのナオコ マルヤマさん来日。
3. 人身取引に取り組む部会（タリタクム日本）
4. 広報活動、J-CaRM News 発行予定、ウェブサイト更新予定について
5. 難民・移住労働者問題キリスト教連絡会（難キ連）運営委員会の出席者について確認し、外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会（外キ協）とも重なるため、当面は事務局から鈴木が出席することに決定した。

審 議

1. 中期計画について
作業チームが修正したアクションプランシートを確認、検討した。
2. 2018年教区担当者会・ネットワーク合同会議の振り返りと課題の検討をした。
3. カリタスジャパンとの共催「排除 ZERO キャンペーン」関連の取り組みについて
アンケートは質問項目を検討。教会の基本データ、外国出身信徒向け多言語を作成する。
外国籍の人たちにとって、信仰面、生活面で、教会が役立っているかを調査する。
4. FABC OHD 難民移住者人身取引に関する会議（2019年2月11日－17日、バングラデシュ）について
人身取引問題に取り組む部会委員のアビー・アビリーノ修道女（メリノール女子修道会）を出席者として派遣することに決定。
5. 社会司教委員会「出前研修」メニューの更新を検討。
6. 2019年4月からの委員改選について、定例委員、部会委員候補者を確認した。

■第4回定例委員会

日 時 2018年11月6日(火) 13:00-16:00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 14人

欠席者 2人

議事の前に、来日中の教皇庁人間開発のための部署移住・移動者課東アジア・東南アジアコーディネーターナオコ マルヤマさんの紹介と懇談

報 告

1. 前回議事録確認

2. アドボカシー・啓発プロジェクトより

単純労働を含む外国人労働者受け入れを拡大する入管法改正案が閣議決定された。技能実習制度では拡大できないので、2段階の特定技能という新しい在留資格を創設。定住させたくないの、家族は帯同しないなど様々な問題がある。入国管理局を出入国在留管理庁にし、管理を強化する。本臨時国会で成立させて来年4月から施行する。

3. 人身取引問題に取り組む部会(タリタクム日本)運営委員会、研修会予定

人身取引を考える祈り・行動の日(仮)(2月8日聖バキータの祝日に合わせて)を全国に呼びかけることにする。

4. 全国研修会(2019年2月28日-3月2日、福岡)実行委員会

趣旨やスケジュール案を確認した。来週13日の実行委員会で詳細を決めていく。

5. AOS コア会議

6. ベトナム移住移動者委員会との今後の関係

ベトナムのシスター、司祭たち対象の研修会を3月14日(木)-15日(金)に開催する。1日目は司牧者会議、2日目は関連する人たちの研修会を企画する。

7. 広報活動について

ウェブサイトリニューアル、J-CaRM News No.2、タリタクムニュースレターNo.4の発行予定

審 議

1. 社会司教委員会所属委員会、デスク研修会「出前研修」メニューの見直しについて

人身取引問題、技能実習生、外国人労働者受け入れ制度の問題、司牧的課題『国籍を越えた神の国をめざして』活用、多文化共生の教会共同体を各テーマに修正する。講師は難民移住移動者委員、関係者3人くらいを列記する。

2. カリタスジャパンとの共同キャンペーン取り組みについて

(1)2018年正義と平和全国集会名古屋大会第9分科会について

(2)アンケートについて

実態調査のアンケートをカリタスジャパンと共同で実施しようと進めている。各教会に実態調査し、基本的なことは、主任司祭、信徒会長、外国人にかかわっている人を書いてもらう。アンケートの目的を明確に提示する。

3. 中期計画アクションプランの作成と実行について

優先課題の確認、個別目標、実施項目の確認。アクションプランの進め方、スケジュールの確認。意見を反映させて事務局で訂正案を作り、12月の事務局会議に提示し、2月の定例で承認の方向。

4. FABC OHD 難民移住者人身取引に関する会議について(2019年2月11日-17日、バングラデシュ)

5. 2019年度事業計画

6. 定例委員改選について

■人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）セミナー

日 時 2018年11月17日（土）13:00-16:00

場 所 カトリック郡山教会

参加者 約60人

テーマ 人身取引と技能実習制度 ～ベトナム人技能実習生の実態と支援の取り組み～

内容

1. あいさつ ボールドック・シャル・エメ師（難民移住移動者委員会定例委員）

世界で1分間に30人が何らかの理由で移動せざるを得ない現状に置かれている人々がいることを指摘し、私たちは移住移動者に無関心ではいけない、また弱い立場の人が簡単に人身取引のターゲットにされている現実を知る。

2. 急増する技能実習生の実態と問題点 山岸素子さん（難民移住移動者委員会定例委員）

ベトナムに強制帰国させられた元実習生のインタビュー映像から、日本滞在時、企業から受けてきた暴言暴力、急な強制帰国の過酷な現実、作業中事故で失明し労災申請したが未だ受理されずにいることが紹介された。実習生は低賃金、長時間労働、労働災害、多額の借金、暴力、セクシャルハラスメント、強制帰国などに苦しんでいる。日本語がよく分からないため、契約書も分からないままサインをしてしまう。不当な扱いを受けてもどこに支援を求めているのか分からないでいる。今後増加していく技能実習生が教会を訪れる機会もまた増えてくることが予想され、教会がどのように彼らとかわかり、支援していくことができるのかと考えていく必要がある。

3. ベトナム人技能実習生支援 具体的ケースの解決に向けた取り組み 佐々木史朗さん

（全統一労働組合書記長）

これまで全統一労働組合がかかわってきた具体的ケースについて紹介があった。残業代未払い、長時間労働、休日労働などについての相談が多く、低賃金に苦しんでいる。トイレに行く回数をチェックし、集計して使用料として支払わせている実態も訴えられている。違法行為の除染作業も行われていたことが発覚し、国から会社が処分を受けた。様々なケースを紹介しながら、この技能実習制度の理念と現実の乖離、偽装について鋭く指摘した。佐々木さんは、支援に必要なこととして、通訳の確保（労働相談、行政手続き、生活支援）、住居の確保（シェルター、一時的・長期保護施設）、生活の確保（生活費、医療費）、在留条件の確保（在留期間延長、更新）を挙げた。当日、マスメディアの取材も入っており、この問題の関心が高まっていることが感じられた。今後も各地でこのような研修会が行われ、皆でこの問題に取り組んでいくことを希望している。

カリタスジャパン

■第5回啓発部会会議

日 時 2018年10月23日（火）10:00-14:00

場 所 日本カトリック会館 会議室3

出席者 10人

報 告

1. 2018年9月以降の事務局活動報告
2. 長崎教会管区セミナー（10月6日、福岡・美野島司牧センター）
3. カトリック障害者連絡協議会横浜全国大会（10月20日-21日、神奈川・聖光学院中学校高等学校）

審 議

1. 排除の実例のまとめ方

本年度末までに寄せられた排除の実例については、We are Caritas 15号（2019年2月号）にて特集記事としてまとめる。事務局がたたき台を作成し、次回の部会にて最終的な編集作業を行う。

2. 今後の啓発部会について

継続審議とする。

次回日程 2019年1月8日（火）10：00－14：00 日本カトリック会館

■2018年カリタスジャパン定例全国教区担当者会議

日 時 2018年10月30日（火）－31日（水）

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 21人

陪席者 1人

審 議

1. 委員改選

以下のとおり委員会と部会委員を選出した。（任期は2019年4月から2022年3月まで）

- ・啓発部会 澤野耕司（さいたま教区、東京教会管区2期目）
松永 敦（大阪教区、大阪教会管区2期目）
大瀬良直人（長崎教区、長崎教会管区2期目）
- ・援助部会 新海雅典（札幌教区、東京教会管区2期目）
ウィリアム・セルジュ（京都教区、大阪教会管区1期目）
ヨアキム・ホアイ（那覇教区、長崎教会管区2期目）
- ・カリタスジャパン委員会 澤野耕司（啓発部会、2期目）
ウィリアム・セルジュ（援助部会、1期目）

2. 西日本豪雨災害（広島教区、高松教区）

久保師より広島教区の取り組みと現状報告、イル師より高松教区の取り組みと現状報告が行われた。
新海師より北海道地震の取り組みと現状が報告された。

3. 教区担当者会活動計画の振り返り

2017年、2018年の行事を振り返り、今後の計画を確認した。2018年12月下旬から、排除ZEROキャンペーンリレー写真展を実施する。約1か月間1教区内で写真展を行い、次の教区へ渡していくという形で進める。

4. カリタスジャパン中期計画・アクションプラン

事務局より大分教区、大阪教区との連携について報告し、その後、グループディスカッションを行った。

5. カリタスジャパン中期計画・アクションプラン 全体会

議題4の継続として、グループディスカッションの内容を全体で分かち合った。

6. 事務局報告

四旬節キャンペーン大綱案が承認された。

7. 次回開催地決定

次回の定例全国教区担当者会議は、2019年10月29日（火）－30日（水）に行い、開催場所として、新潟教区を第一候補、京都教区を第二候補として検討する。

■第7回排除ZEROキャンペーンワーキンググループ会議

日時 2018年11月7日(水) 9:30-11:40

場所 日本カトリック会館 会議室4

出席者 10人

審議

1. キャンペーンの進捗振り返り
今後もキャンペーン周知について工夫していく必要性を確認した。
2. 日本カトリック正義と平和全国集会名古屋大会(11月23日-24日)の準備状況確認
3. 難民移住移動者委員会全国研修会 in 福岡(2019年2月28日-3月2日)の準備状況確認
4. キャンペーンアンケート実施について検討した。
5. キャンペーンに関連したリレー写真展開催を確認した。

次回日程 2018年12月14日(金) 13:00-15:00 日本カトリック会館

部落差別人権委員会

■第40回日本カトリック正義と平和全国集会名古屋大会第4分科会

「差別と向き合うーハンセン病をとおして」

日時 2018年11月24日(土) 14:00-16:00

場所 カトリック布池教会 信者会館 小聖堂(名古屋教区)

出席者 約30人

講師 森元美代治さん(NPO法人IDEAジャパン理事長)

内容

日本で初めて実名で体験を語りハンセン病国家賠償訴訟の原告のまとめ役としても尽力した、ハンセン病回復者の森元さんを講師に迎えた。日本国内での人権侵害、差別について自身の体験を話し、現在行われている「ハンセン病家族訴訟」への支援を訴えた。

前日の11月23日(金・祝)には布池教会の地下ホールにおいて、ハンセン病家族訴訟、狭山事件などの資料配布、署名活動および書籍などの販売を行った。

HIV/AIDS デスク

■第6回HIV/AIDS デスク会議

日時 2018年10月29日(月) 11:30-13:30

場所 日本カトリック会館 会議室4

出席者 7人

報告

1. AIDS文化フォーラム in 京都
台風で9月29日の1日だけの開催になったが、300人以上の来場者があった。デスクは第8回「宗教とエイズ」の準備にかかわった。展示会場でもたくさんの人と交流した。

2. 締め切り後に届いた公募デザインについて
十字架でレッドリボンをデザインしたものが届いたので礼状を出す。
3. 文京区にビーズバッジ仲介
文京シビックセンターで開かれるレッドリボン展(12月5日)で使われるビーズバッジの製作を依頼した。
4. 日本カトリック看護協会全国総会
10月4日-5日に名古屋で開催され、宮本秘書が参加した。デスクの改訂版小冊子を参加者全員に配布した。

審 議

1. 公募デザインについて(報告事項2)
彩色した方が良いので、十字架を赤く仕上げて利用する。
2. 出前研修について
3つのコースが候補として挙がっている。詳細についてさらに詰める。
3. ザビエル祭、正義と平和全国集会名古屋大会の準備について
11月23日のザビエル祭の展示は平良委員が担当し、事務局の伊東は準備を手伝い、名古屋の正義と平和全国集会に向かう。名古屋は宮本秘書が展示の準備をする。
4. 日本エイズ学会について
大阪で12月2日-4日まで開催される。デスクから宮本秘書、イグナシオ部長、鮫島委員が参加する。事務局の伊東は3日間、展示会場の担当をする。
5. 今後のデスクの体制作り
デスク委員を探す必要がある。

次回日程 2019年1月9日(水) 15:30-17:00 日本カトリック会館

中央協議会事務局

■総務

1月会議予定

8日(火)	カリタスジャパン啓発部会	日本カトリック会館
8日(火)-9日(水)	カリタスジャパン援助部会	〃
9日(水)	難民移住移動者委員会事務局会議	〃
9日(水)	第1回HIV/AIDSデスク会議	〃
10日(木)	常任司教委員会	〃
11日(金)	難民移住移動者委員会 AOS コア会議	〃
15日(火)	正義と平和協議会事務局会議	〃
16日(水)-31日(木)	ワールドユースデーパナマ大会	パナマ共和国
21日(月)	典礼委員会定例会議	カトリック横浜司教館
29日(火)	カリタスジャパン援助審査会	日本カトリック会館

新刊書籍案内

※ 「司祭不在のときの主日の集会祭儀【試用版】」

日本カトリック典礼委員会・編

カトリック中央協議会 「会報」 2019年1月号 (通巻564号)

発行日 2018年12月20日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457